



あさひかわし

旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略【第3期】(案)

そうせいそうごうせんりやく

だい

き

あん

こ 子どもの意見募集の説明

いけんぼしゅう

せつめい

あさひかわし

旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略ってなに？

そうせいそうごうせんりやく

もっと詳しく知りたい人はこちらへ

(旭川市ホームページ)



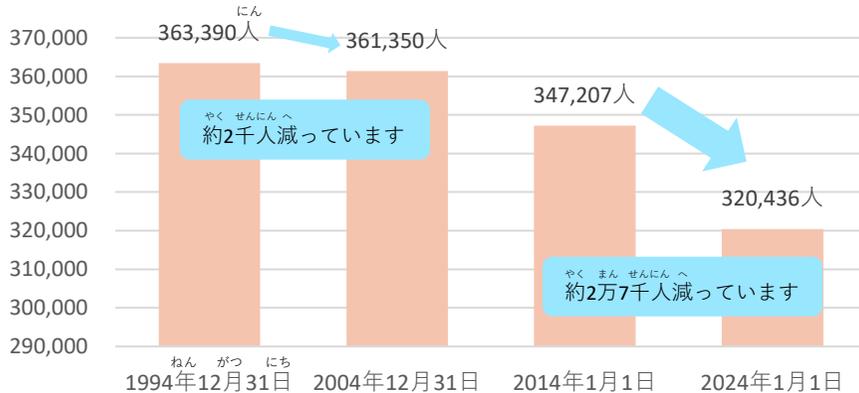
旭川市の人口は2024年の12月1日で約31万6千人ですが、下の棒グラフからわかるように減っており、減るスピードも昔より速くなっています。

このままのスピードで減り続けると、まちの未来にいろいろな問題が起きることが考えられます。

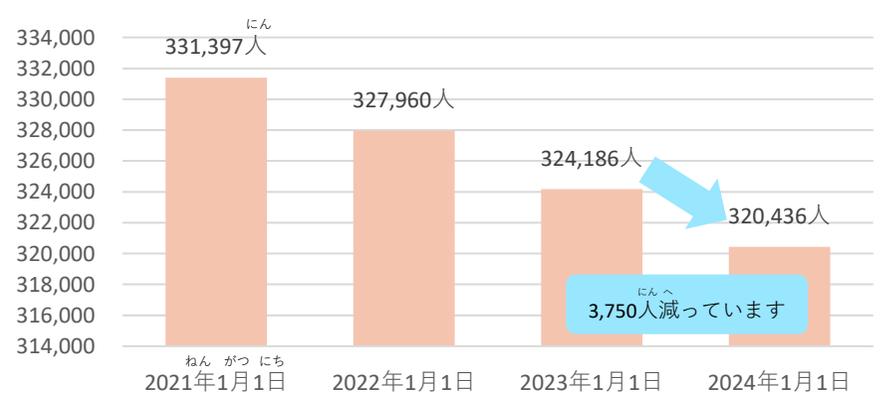
旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口が減る速さをゆっくりにすることや、人口が減っても便利に暮らせる社会づくりを進めるため、

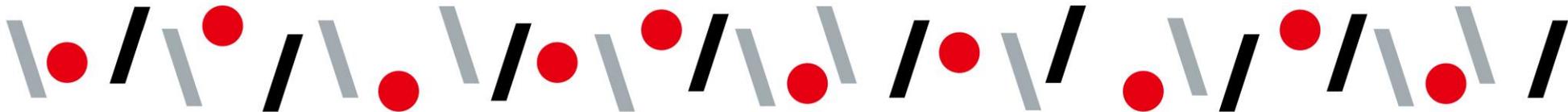
どのようなことをしていくかを書いたものです。

旭川市の人口の移り変わり(10年ごと)



旭川市の人口の移り変わり(最近)





どうして人口が減っているの？

人口が減っているのは、生まれる人よりなくなる人が多いのと、引っ越してくる人より旭川市の外に引っ越していく人が多いからです。

このため、子どもを生み、育てやすいまちづくり、多くの方が暮らしやすく働きやすいまちづくりなどが必要です。

●生まれた人より亡くなった人が多いことで、2023年は人口が3,640人減りました。

	生まれた人	亡くなった人	差（人口が減った数）
2023年	1,564人	5,204人	3,640人減った

●旭川市に引っ越してきた人より旭川市外へ引っ越していった人が多いことで、2023年は人口が110人減りました。

	引っ越してきた人	引っ越していった人	差（人口が減った数）
2023年	10,235人	10,345人	110人減った

→2023年は3,640人 + 110人で、全部で3,750人減りました。



じんこう へ こま もんだい どうして人口が減ると困るの？どんな問題があるの？

がっこう かよ こ あそ ともだち すく
・学校に通う子どもや、遊べる友達が少なくなる

はたら ひと みせ すく
・働く人がいなくなり、お店などが少なくなる

ぜいきん し しゅうにゅう へ どうろ こうえん なお すいどう がっこう じよせつ しゅうしゅう つか かね すく
・税金など市の収入が減り、道路や公園、水道、学校などを直したり、除雪やごみの収集などに使えるお金が少なくなる
などが考えられます。



どんなことをするの？

・4つの目標を立てて、人口が減る速さをゆっくりにすることや、
人口が減っても便利に暮らせる社会づくりをすすめていきます。

みなさんに聞きたいこと：次のページから説明する目標について、今後どのような取り組みが大切だと思いますか？

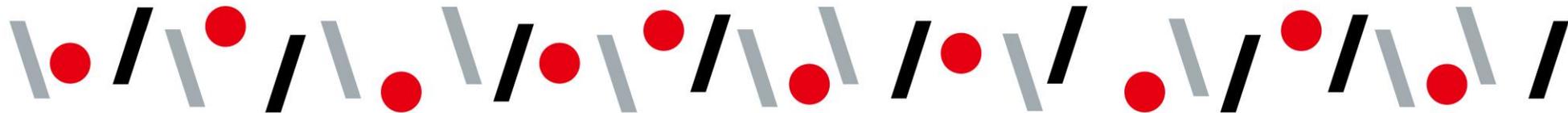
もくひょう こ う そだ
目標1 子どもを生んだり育てたりしやすいまちにする

あさひかわ こ にんずう
旭川の子どもの人数はどれくらいなの？
さい さい がつ にち にんずう
(0歳から14歳まで、1月1日の人数)

ねん にん
2024年：32,125人
2023年：33,247人
2022年：34,252人

こ まいとし やく にん へ
○子どもは毎年約1,000人ずつ減っています。

- こ う そだ
・子どもを生んだり，育てたりしやすいまちにしていきます。
- がっこう あたら な あんしん べんきょう
・学校を新しくしたり，いじめを無くしたりして安心して勉強できるようにしていきます。
- しごと あそ かぞく じかん じょうず わ せいかつ
・仕事と遊びや家族との時間を上手に分けて生活できるようにしていきます。



ASAHIKAWA CITY

もくひょう おお ひと あそ す
目標 2 多くの人遊びにきたり，住んだりしたいまちにする

- あさひかわ ひ こ ひと かいしゃ ぶ
旭川に引っ越してくる人や会社を増やしていきます。
- わか ひと す つづ おも
若い人が住み続けたいと思うまちにしていきます。
- あ ありあけ ありあけ ありあけ ありあけ
スポーツを盛り上げたり，旭山動物園などに観光客がもっとたくさん来るまちにいきます。

ひとくちメモ

あさひかわ く かんこうきゃく かず
旭川に来る観光客の数は？

ねん やく まんにん
2023年：約470万人

2022年：約410万人

2021年：約160万人

とき へ
○コロナの時は減りましたが，また
たくさんかんこうきゃく く
たくさんの観光客が来るようになりました。



もくひょう げんき はたら かね かせ
目標3 みんなが元気よく働き、お金を稼げるまちにする

- あさひかわ こめ かし かぐ ほか くに ひと
旭川のお米やお菓子，家具などを他のまちや国の人に
もっと買ってもらえるようにしていきます。
- べんり きかい つか しごと すす
ロボットなどの便利な機械を使って仕事がより進むようにしていきます。
- しょう ひと がいこく ひと いろ ひと く はたら
障がいのある人や，外国の人など色々な人たちが暮らしやすく働きやすいまちにしていきます。

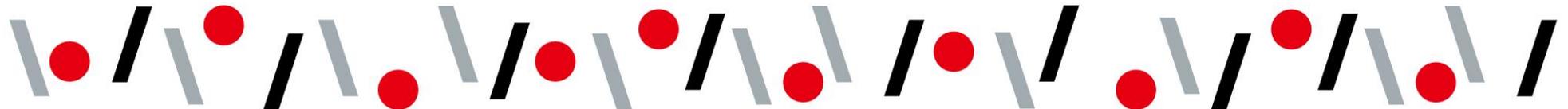
ひとくちメモ

あさひかわ ほっかいどう いちばん こめ
旭川は北海道で一番お米がとれるまちです。

- こめ つく た ひろ
・お米を作っている田んぼの広さ
ねん
2023年：5,770ヘクタール
やく せん こ おな ひろ
(サッカーコート約8千個と同じ広さ)
- つく こめ りょう
・作ったお米の量
ねん まん せん にんぶん こめ
2023年：35,900トン (59万8千人分のお米)



ねん がつ にち から がつ にち にかけて、お菓子の
イベント「あさひかわ菓子博2025」を開催します。



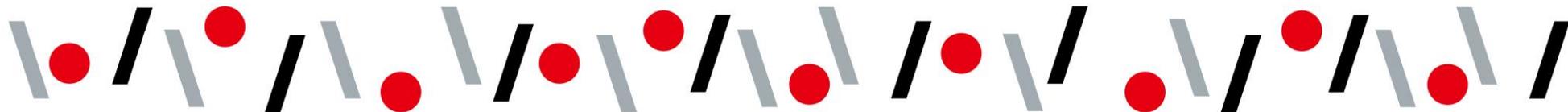
もくひょう たの べんり あんしん す
目標 4 楽しく便利で安心して住めるまちにする

- くうこう かいものこうえん おおゆき こうずい さいがい そな けんこう
・ 空港やバス、買物公園などをよくしたり、大雪や洪水などの災害への備えや健康づくりなど、
す
すみよいまちにしていきます。まわ まち ちから あ いっしょ すす
周りの町と力を合わせて一緒に進めていきます。



買物公園では、居心地がよく、くつろげる場所づくりなどのため、
「まちにち計画」という社会実験をしました。





かいとう ほうほう かつ
回答の方法（おうちの方へ）

- ・お寄せいただいた意見は公表します（氏名・住所等の個人情報は除く）
- ・意見の提出方法は次の4つです。

① 右のフォームで回答

② 手書きの上ファクシミリ送信

③ 電子メール送信

④ 手書きの上郵送又は持参

●意見の提出期限 令和7年1月24日

●意見の提出先

〒070-8525 旭川市7条通9丁目総合庁舎6階 旭川市政策調整課

FAX:24-7833 E-mail:seisakuchosei@city.asahikawa.lg.jp

ASAHIKAWA
CITY

回答フォーム



市ホームページ
※手書き回答用紙のダウンロードはこちらから

